

## お客様へのお願い 本製品の梱包を解かれる前に必ずお読みください。

このたびは、弊社の製品をお求め頂き、まことにありがとうございます。お客様がご購入された製品（以下「本製品」といいます。）には、下記のソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます。）が含まれております。弊社では、本ソフトウェアのお客様によるご使用について、下記のご使用条件を設けさせて頂いております。**本使用条件の内容を充分にお読みください。お客様が本使用条件にご同意頂けない場合には、本ソフトウェアをご使用になることはできません。本製品の梱包を解かれた場合には、本使用条件にご同意頂いたものといたします。**

## ソフトウェアのご使用条件

本ソフトウェア名	顔認証ソフトウェア
----------	-----------

お客様は、日本電気株式会社（以下「弊社」といいます。）から提供された上記の本ソフトウェアの取扱について、下記条項にご同意頂くものとします。

### 1. 使用条件

- お客様は、別途弊社ソフトウェア製品（以下「対象ソフトウェア」といいます。）をお持ちの場合に限り、当該対象ソフトウェアの「ソフトウェアのご使用条件」の条件に従って使用を許諾される、当該「ソフトウェアのご使用条件」で指定する本ソフトウェアの機能のみを使用することができます。お客様が使用を許諾されていない本ソフトウェアの機能に関しては、一切使用することはできません。
- 本ソフトウェアには、本ソフトウェアがブレイクダウンされたコンピュータ・システムにバンドルされるメディアに含まれる「顔認証ログ検索アプリケーション」、「顔認証入室アプリケーション」および「カメラオンコード印刷アプリケーション」も含まれます。
- 弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反したときは、いつでも本使用条件により許諾されるお客様の権利を終了させることができます。
- 弊社は、お客様が法令に違反したとき、または法令に違反するおそれがあると弊社が判断するときには、いつでも本使用条件により許諾されるお客様の権利を終了させることができます。
- お客様は、本使用条件により許諾されたお客様の権利の終了後直ちに本ソフトウェア製品およびそのすべての複製物を破棄するものとします。
- お客様は、本使用条件または対象ソフトウェアに適用される「ソフトウェアのご使用条件」にて明示されている場合を除き、本ソフトウェアの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。また、お客様は本ソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。
- お客様は、本ソフトウェアに含まれるコンピュータ・プログラムに付されている著作権表示その他の表示を除去または変更してはなりません。
- 本使用条件は、本ソフトウェアに関する著作権、その他の知的財産権をお客様に移転するものではありません。
- お客様は、本ソフトウェアを使用する際、個人情報の保護に関する法律、および個人情報の保護に関する法律その他法令等を遵守し使用するものとします。また、個人情報（個人情報の保護に関する法律に定義されるものをいい、以下同じとします。）を、利用する場合には、本人の事前承諾を得る等適切な措置をとるものとします。
- お客様は、次のいずれかに定める事項を侵害または危害をおよぼす方法で本ソフトウェアを使用してはならないものとします。

- 第三者の権利（プライバシー権を含みますがこれに限られません。）
- 弊社の名誉または信用

(11) 弊社が、お客様による前三項のいずれかの遵守状況について問い合わせまたは情報の提供を依頼した場合、お客様は、速やかに問い合わせに回答し、または情報を提供するものとします。

(12) 弊社は、本使用条件への遵守状況について、お客様の事業所等に立ち入り、監査を行うことができるものとします。監査には、弊社がお客様の保有する情報を複製することを含みます。

### 2. 本ソフトウェアの移転等

お客様は、弊社の事前の書面による承諾を得ることなく、本ソフトウェアを第三者に譲渡またはその他で移転することはできません。

### 3. 保証の制限

対象ソフトウェアに適用される「ソフトウェアのご使用条件」に明確に定められている場合を除き、弊社は、本ソフトウェアがお客様の目的に合致しているか否か、また、その使用および使用の結果を含め、本ソフトウェアに関していかなる保証も行いません。本ソフトウェアに関し発生する問題はお客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。

### 4. 責任の制限

弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また、本使用条件に基づき弊社が損害賠償責任を負う場合には、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払いになった本ソフトウェアの代金相当額を以てその上限とします。

### 5. その他

(1) 本使用条件のいずれかの条項または法令等の違反に関連して、第三者から弊社に何らかの請求がなされ、または訴訟（以下「紛争等」と総称します。）が提起された場合、お客様は、自らの費用と責任において、当該紛争等の防御および解決にあたり、かつ、弊社を一切免責するものとします。当該紛争等に関連して弊社に損害が発生した場合、お客様は、これを賠償する責任を負うものとします。

(2) お客様は、いかなる方法によっても本ソフトウェアおよびその複製物を、直接、間接を問わず、日本国から輸出（日本国外から電気通信サービス等を介して本ソフトウェア製品に接続する方法を含みます。）してはなりません。

(3) 本使用条件にかかわる紛争は、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。